

第 2879 回例会 逗子ロータリークラブ WEEKLY REPORT

2022-2023 No.2

2022 年 7 月 14 日



会 長：徳永 淳二
会長以外：横山 健
副会長：松井 一郎
幹 事：矢部 房男
S A A：三宅 謙
会 計：大野 宏一
直前会長：服部城太郎
会報委員長：稲垣 正

例会日：第 1・第 3 木曜日 18:30 第 2・第 4 木曜日 12:30
第 5 木曜日 18:00

例会場：「カンティーナ」 逗子市新宿 1-3-35 TEL：046-870-6440

事務所：逗子市桜山 6-3-29 TEL & FAX：046-873-0226

E-mail：zushirc@sage.ocn.ne.jp

Website：<http://www.zushi-rc.com/>



第 2879 回 例会プログラム<ハイブリッド>

於：カンティーナ

- 12:30 開会宣言 三宅 S.A.A
点 鐘 徳永淳二会長
ロータリーソング斉唱
会長の時間：徳永淳二会長
幹事報告：来信・告示事項
委員会報告：ロータリーの友解説
前三役記念品贈呈
出席報告：
ニコニコ BOX 発表：
13:00 田中 哲ガバナー補佐 スピーチ
13:30 閉会宣言 三宅 S.A.A
点 鐘 徳永淳二会長

徳永会長の時間（7月7日）

【Think Global, Act Local!】



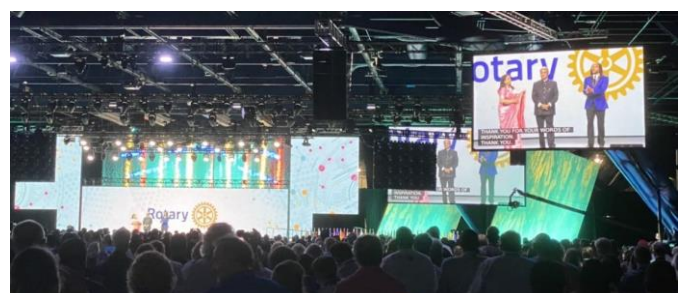
2022 年ロータリー国際大会 in ヒューストンに参加してきました。アフターコロナ、気候変動、環境問題。少子高齢化による社会構造の変化、テクノロジーの発展など目まぐるしく変化する時代に合わせて、世界中のロータリアンが活躍していました。特にウクライナ関連での素早い行動、特に子供や医療支援は効果的ですし、さらに、その行動を支えるべく世界中のロータリアンが動いたことにロータリーの誇りを感じました。

逗子ロータリークラブもまた、迅速に新しく難しい課題に対応する地域のリーダーを目指していきたいと思えます。これらへの理解を卓話などを通じて学び深めながら、会員の結束を強めて奉仕活動を行って参りたいと思えます。

予 定

7月21日(木)	18:30 RID2780 佐藤祐一郎 ガバナー 公式訪問
7月28日(木)	12:30 「第2回えのすいセミナー」 会員周知のためのオリエンテーション
8月4日(木)	18:30 イニシエーションスピーチ 木村義幸会員
8月11日(木)	休 会
8月18日(木)	18:00 納涼会 (逗子海岸海の家・ ハッピーゴーラッキー)
8月25日(木)	12:30 山木克則氏(鹿島技術研究所 葉山水域環境実験場)
9月 1日(木)	18:30 地区デジタル化推進委員会

6月4日～8日 国際大会（ヒューストン）に参加



2878 回 例会記録 2022 年 7 月 7 日

<出席報告> 出席数：25 名 60.98%

(Zoom) 役員・就任挨拶 クラブ奉仕・奉仕プ・広報・会員増強退会防止・R 財団・米山 各委員会 年度方針発表

7月7日(木) 2022-23年度 第1回例会 18:30-19:50 (Zoom)

司会進行: 矢部房男幹事

徳永淳二会長：今年度は環境問題とデジタル化をテーマにします。行動するロータリーで地域と絆を築きたい。皆様のご協力をお願いします。

松井一郎副会長：リスク管理を見直す。徳永会長を支えていきたい。

服部城太郎直前会長：昨年はお世話になりました。国際奉仕委員会で頑張る。

横山健会長エレクト：ロータリー歴が長い割に知らない事が多いので今年は勉強したい。

大野宏一会計担当：一般会計とニコニコ会計がある。会員数41名それなりの予算規模であり、次年度分を残して行く。会計をオープンにする。

矢部房男幹事：重責を感じる。楽しいクラブを目指すので会員のサポートをお願いしたい。

会場監督・三宅讓理事：対面の例会を行いたい。

クラブ運営担当・菊池尚理事：各委員会の関係をとる。(プログラム委員会)ハイブリッドを推進。卓話 は環境・デジタル化推進を学び、多様性を考慮する。

親睦活動家族・稲垣副委員長：会員の親睦を図る。

ニコニコ・松井一郎委員長：目標は200万円。横山年度の資金になる。楽しくやりたい。

奉仕プロジェクト担当・鈴木弘毅理事：5委員会をまとめる。他委員会と連携を図る

職業奉仕・西久保涼子委員長：ベテラン委員の教えを乞う。職業奉仕フォーラム頑張る。

社会奉仕・鈴木弘毅委員長：環境問題に注力。7月30日なぎさホールでイベント開催。

国際奉仕・服部委員長：委員会でキルギス案件に取

り組む。

青少年・インタラクティブ旬坂委員長：青少年育成に取り組む。逗子開成IAを支援。

広報担当・大野理事：(広報)魅力ある逗子RC。ハイブリッドで参加しやすい環境。情報をアップする。(デジタル化推進)IT委員会から改名。多くの会員にIT技術の利用促進。データや写真の共有を図る。

会報編集・稲垣委員長：12名の委員で紙面作りの多様化を図る。マンネリ脱却。

雑誌・村松委員長：RIのテーマはImagine。ロータリーの友誌の有益な紹介をしたい。

写真映像・木村副委員長：古畑氏から写真の教授を願う。

会員増強退会防止担当・旬坂祐二理事：会員50人を目指す。皆様の情報募る。研修と連携する。

ロータリー研修・松井副委員長：新人研修を実施。メンター制度の導入を図る。

ロータリー財団・米山奨学担当 藤吉一哉理事：財団の資金の動きを勉強したい。

ロータリー財団・鈴木安之委員長：若い時に比べ今は財団に対する理解は深まっている。

米山奨学・三宅讓委員：若い才能を育むのに米山は意義がある。

危機管理相談・手島万里担当：具体的な役割は未だ知らないがお役に立ちたい。

【担当：稲垣 正】

